

令和3年度事業報告

1. 会員の状況

会員別	令和3年 4月1日現在	入会	退会	令和4年 3月31日現在	増減
正会員 (団体)	467	0	5	462	△5
正会員 (個人)	117	5	12	110	△7
賛助会員	173	1	9	165	△8
計	757	6	26	737	△20

2. 総会・理事会の開催

(1) 第73回通常総会

日 時 令和3年6月14日(月) 13:34~14:03

場 所 ホテル ルポール麴町

審議事項

議案第1号 令和2年度収支決算について

議案第2号 役員を選任について

報告事項

1. 令和2年度事業報告について
2. 令和2年度公益目的支出計画実施報告について
3. 令和3年度事業計画及び収支予算について

出席理事17名、監事1名

(2) 第1回理事会

日 時 令和3年5月17日(月) 15:00~15:36

場 所 ホテル ルポール麴町

決議事項

議案第1号 令和2年度事業報告について

議案第2号 令和2年度収支決算について

議案第3号 令和2年度公益目的支出計画実施報告について

議案第4号 役員候補者の選任について

議案第5号 第73回通常総会の招集について

出席理事18名、監事1名

(3) 第2回理事会

日 時 令和3年6月14日(月) 14:10~14:15

場 所 ホテル ルポール麹町

審議事項

議案第1号 副会長2名の選定について

出席理事 18名、監事 1名

(4) 第3回理事会

日 時 令和4年3月11日(金) 13:56~14:19

場 所 ホテル ルポール麹町

審議事項

議案第1号 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

議案第2号 国際居住年記念事業運営委員会委員の選任について

出席理事 16名、監事 1名

3. 住宅関係功労者表彰委員会

日 時 令和4年2月24日(木) 14:00~14:59

場 所 ホテル ルポール麹町

議 題 令和3年度 住宅関係功労者表彰に係る候補者の審査

4. 国際居住年記念事業専門委員会合

日 時 令和4年3月7日(月) 14:00~15:15

場 所 ホテル ルポール麹町

議 題 令和3年度 国際居住年記念賞等受賞候補者の審査

5. 国際居住年記念事業運営委員会

日 時 令和4年3月23日(水) 14:00~15:10

場 所 ホテル ルポール麹町

議 題 令和3年度 国際居住年記念賞等受賞候補者の選考

6. 住宅関係功労者表彰式

住宅関係功労者表彰式は、新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、表彰式は中止し受賞者21名の皆様に表彰状と記念品を郵送した。

7. 国際居住年記念賞授与式

国際居住年記念賞授与式は、新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、授与式は中止し7月15日に受賞団体を訪問して賞状と目録を贈呈した。

8. 住宅政策の推進

(1) 住宅政策の推進

住宅問題の解決促進と国民の住生活水準の向上に資するため、住宅関係諸団体と協力提携し、住宅政策の推進に協力した。

(2) 「住生活月間」の推進

国民の住意識の向上と、ゆとりある住生活の実現に資するため、国、地方公共団体及び関係諸団体と協力して、「住生活月間」における広報活動、諸行事等を積極的に推進した。

主な行事

- ・住生活月間シンポジウム

開催日 令和3年10月26日(火) 開催方法: WEB配信

9. 機関誌「住宅」の発行

今日的課題と、真に豊かな住宅・まちづくりの形成に向けて、その解決方を模索しているテーマや地方住宅行政の最新の取り組み等について、地域の実状に応じた新しい施策や実例を取り上げ、会員の参考に資するため隔月で発行した。編集にあたっては、学識者による編集アドバイザー会議を開催し、編集方針・内容等について専門的意見等をいただいている。

発行数 年間8,100部

令和3年 5月号 特集・住環境の魅力を高める地域のマネジメント手法

令和3年 7月号 特集・郊外戸建住宅団地再生への取り組み

令和3年 9月号 特集・災害に対する事前の備え(関東大震災100年～その1)

令和3年 11月号 特集・新たな住生活基本計画

令和4年 1月号 特集・公的住宅は子育て支援のために何ができるか

令和4年 3月号 特集・働く場と住まう場の関係を問い直す

10. 住宅・まちづくりに関する広報

当協会ホームページやメールマガジン等を通して、住宅・まちづくりに関する即応的な情報の発信に努めた。会員から提供された情報や各種事業の紹介、提案等の募集や公募、研究成果等の公表、統計データの公表等、双方向型の情報発信を行った。メールマガジンについては、毎月1回定期的な発信を行った。

11. 住宅関係図書等の頒布

公的賃貸住宅の供給の推進に資するため、会員の要望に応え、業務遂行に必須となる次の図書等を発行及び頒布した。

- | | |
|-------------------------------|--------|
| (1) 公営住宅管理の実務Q&A(第1版) | |
| (2) 住宅セーフティネット必携(令和3年度版) | 1,000部 |
| (3) 公営住宅の整備(令和3年度版) | 1,200部 |
| (4) 地域住宅計画必携(令和3年度版) | 1,000部 |
| (5) 公営住宅の管理(令和3年度版) | 1,600部 |
| (6) 公営住宅管理必携(令和3年度版) | 1,400部 |
| (7) 特定優良賃貸住宅の管理(令和3年度版) | 700部 |
| (8) 令和3年度公営住宅整備事業担当者研修会 研修用教材 | 80部 |
| (9) 令和3年度公営住宅管理研修会 研修用教材 | 90部 |
| (10) 機関誌「住宅」CD-R版 | |

12. 研修会の実施

公営住宅の整備並びに公営住宅の管理に携わる方々を対象に、業務の円滑な推進を図るため研修会を実施しているが、新型コロナウイルス感染症への対応の観点から研修会、現地研修ともに中止した。

13. 受託調査研究の実施

会員等からの受託業務を実施した。

14. 住宅政策に関する自主的調査研究の実施

公営住宅事業の推進に資するため、公営住宅の整備と管理の両面からの事例を幅広く収集することに努めた。

15. 住宅関係功労者の表彰

会員から推薦のあった候補者について、住宅関係功労者表彰委員会(令和4年2月24日(木)開催)において選考の結果、次の15名を功労者として表彰することを決定した。

(年齢は令和4年5月1日現在)

お名前 (敬称略・50音順)	年齢	現住所	推薦者
石松 龍司	69	石川県金沢市	石川県
大野 義道	74	富山県高岡市	富山県

お名前 (敬称略・50音順)	年齢	現住所	推薦者
小田 浩二	68	熊本県熊本市	熊本県
高橋 新亮	89	秋田県大仙市	(公社)全日本不動産協会
滝井 利彰	73	三重県伊賀市	三重県
塚田 和男	68	千葉県印西市	(一財)住宅金融普及協会
富田 利明	69	茨城県守谷市	(独)都市再生機構
永田 顕聖	68	東京都杉並区	(独)住宅金融支援機構
野内 忠宏	67	福島県福島市	福島県
野呂 秀明	65	青森県青森市	青森県
原 廣之	73	岐阜県中津川市	岐阜県
弘津 新太郎	67	東京都昭島市	東京都住宅供給公社
松本 悟	65	福岡県福岡市	福岡県
水落 一	68	東京都中野区	(一財)住宅金融普及協会
横山 義博	69	福井県福井市	福井県

16. 国際居住年記念事業

(1) 「第33回国際居住年記念事業ハウジングセミナー」

新型コロナウイルス感染症への対応の観点から中止した。

(2) 国際居住年記念賞等の授与

開発途上国に出向き、居住環境問題の解決に向けて地域住民と連携しながら、草の根レベルでの国際協力活動に尽力する国内のNGO等の団体を対象に、居住環境の更なる向上と国際協力活動の推進・発展に資することを目的とした、「国際居住年記念賞」の授与は、今年度応募のあった6団体の中から、国際居住年記念事業運営委員会（委員長：岡部明子東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）において、「特定非営利活動法人DIFAR」が選考され、授与することを決定した。

記念賞授賞団体名	代表者（敬称略）	所在地
特定非営利活動法人 DIFAR	瀧本幸弘	三重県津市美杉町八知 1383

(3) 海外の居住環境改善活動に関する情報発信

地域の社会資源を活用し、住民や行政との協働活動を実践・計画している日本国内の行政担当者やプランナーたちの活動推進に資するため、主としてアジア各国へ赴いて行政や住民と協働しているNGO等の住環境の改善に向けた活動情報を発信した。

【附属明細書について】

事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。